

サンデーらいぶらりい

こうふく か がく そうさい
幸福の科学総裁
おお かわ りゅう ほう
大川隆法



信仰のすすめ

泥中の花・透明な風の如く

信仰。それは自分自身を知ることから始まる。

ほんとうの自分と出会うために。



最新刊

大反響!

【目次】
泥中の花／死後の世界について
信仰とは何か(質疑応答)
愛は風の如く——Love Blows Like the Wind
定価1,575円(税込) ISBN 4-87688-539-7

●出版カタログ無料進呈●
TEL.03-5750-0771
◎幸福の科学出版
〒142-0051東京都品川区平塚2-3-8
TEL.03-5750-0771
www.irhpress.co.jp

「幸福の科学」へのお問合せ 03-5793-1727

文庫・新書

●『スローブログ宣言!』鈴木芳樹
(技術評論社/1,449円)
またたくまに日本のインターネット界に増殖した「ブログ」、1996年4月という早い時期から個人サイトを開設し、ウェブ日記を公開し始めたライターが著者。自分でもブログを始めたいと思っている人、多数派の意見や新技術に振り回されることのない「スロー」なつきあい方を提案する。

●『小笠原クロニクル 国境の揺れた島』山口遼子(中公新書ラクレ/882円)
東京都ながら、10000年も離れたこの島々がどうして「小笠原」と呼ばれる島になったか。歴史をさかのぼり、外国との接点をつづりながら、本書は始まる。幕末に日本領として確定した小笠原は、第二次大戦の結果、米國が占領し、再び日本

に復帰した。英語から日本語への生活の転換は島の人々の人生をまた変えた。本書は彼らが語る、もう一つの日本史だ。

●『召使いたちの大英帝国』小林章夫(洋泉社新書Y/819円)
イギリスが大英帝国として栄えたヴィクトリア朝。執事、従者、小間使い、乳母、メイドと実にたくさんの召使いがいた。最低でも10人以上の召使いを雇うことが上流階級の条件だった。薄給、重労働、低劣な住環境、横暴な主人に貞操の危機……召使いから見たもう一つのイギリス。

●『ダメな教師』の見分け方 戸田忠雄(ちくま新書/903円)
著者は長年教育現場に立ち、校長職を経て、現在は教育アナリストとして活躍中。教育とは「教える側がよいか悪い側か」につき、と本書で名言。単に対生徒の関係にとどまらず、教育委員会や教員組合、PTAとの関係なども含めて教師社会の実態を解明する。

●『国際離婚』松尾寿子(集英社新書/714円)
「国際結婚相談所」というものがある。本書に紹介されるオーナーは1990年代の初めに設立し、延べ80組を成立させた。日本に入学するための偽装ではない、レッキとした見合いを斡旋する「正統派」。だが、離婚の実態はわからない。著者は99年に「国際離婚を語り合う会」のホームページをインターネットで立ち上げた。複雑で困難な、日本では思いつかないようなケースもある。

●『名張毒ブドウ酒殺人事件 六人目の犠牲者』江川紹子(新風舎文庫/890円)
今年春、44年ぶりに再審開始が決定した事件がある。1961年春、三重県と奈良県にまたがる小さな村で、ブドウ酒を飲んだ女性5人が死亡。三角関係のもつれによる犯行として、男が死刑判決を受けた。しかし村人たちの供述は矛盾だらけ。日本の村社会にひそむ恐怖を描くドキュメント。

ネット通販 Amazon.co.jp
7月4~10日

4位、ホントにホントですか?

- 1 さおだけ屋はなぜ潰れないのか?
山田真哉 光文社 735円
- 2 痩せるNo.1理論 実践! 脳から始めるダイエット成功法
西田一見 現代書林 1,260円
- 3 ザ・ウイン・ウイン・ビジネス
浅羽勤 サクセス・マルチメディア・インク 1,575円
- 4 禁煙セラビー 読むだけで絶対やめられる
アレシ・カー ロングセラーズ 945円
- 5 細野真宏の世界一わかりやすい株の本
細野真宏 文藝春秋 1,000円
- 6 なぜ免疫ががんを治す主役なのか
大沼鉄郎 河出書房新社 1,575円
- 7 人生を変えた贈り物 あなたを「決断」の人にする11のレッスン
アンソニー・ロビンズ 成甲書房 1,365円
- 8 一瞬で信じこませる話術コールドリーディング
石井裕之 フォレスト出版 1,365円
- 9 凡人が最強営業マンになる魔法のセールスノート
佐藤昌弘 日本実業出版社 1,050円
- 10 3万円ではじめるネット株
ノマディック ディー・アート 1,575円

福岡 金文堂本店
7月4~10日

2、8、9位。懐かしの…、好調ですね

- 1 半島を出よ(上)
村上龍 幻冬舎 村上龍 1,890円
- 2 博多っ子純情1
長谷川法世 西日本新聞社 650円
- 3 神秘の法
大川隆法 幸福の科学出版 1,890円
- 4 愉快な日本語講座
添田建治郎 小学館 1,365円
- 5 生きて死ぬ知恵
柳沢桂子 小学館 1,200円
- 6 さおだけ屋はなぜ潰れないのか?
山田真哉 光文社 735円
- 7 半島を出よ(下)
村上龍 幻冬舎 1,995円
- 8 博多っ子純情2
長谷川法世 西日本新聞社 650円
- 9 博多っ子純情3
長谷川法世 西日本新聞社 650円
- 10 百寺巡礼9
五木寛之 講談社 1,575円